



三木十右衛門の  
本願齋名

# 伊豆物語

## 香取三日月



新編  
伊豆物語  
香取三日月



香取三日月の物語は、伊豆の山間にあつた。その時、三日月の夜、山に雲が立ち上り、月が雲の隙から覗き出た。その光が、山に照らし、雲が散り、月が満ちた。その時、山に雲が立ち上り、月が雲の隙から覗き出た。その光が、山に照らし、雲が散り、月が満ちた。



香取三日月の物語は、伊豆の山間にあつた。その時、三日月の夜、山に雲が立ち上り、月が雲の隙から覗き出た。その光が、山に照らし、雲が散り、月が満ちた。その時、山に雲が立ち上り、月が雲の隙から覗き出た。その光が、山に照らし、雲が散り、月が満ちた。

# 後人替名



後人替名の物語は、伊豆の山間にあつた。その時、三日月の夜、山に雲が立ち上り、月が雲の隙から覗き出た。その光が、山に照らし、雲が散り、月が満ちた。その時、山に雲が立ち上り、月が雲の隙から覗き出た。その光が、山に照らし、雲が散り、月が満ちた。